園だより　生活発表会号　令和６年度

子どもたちと生活発表会でどんなふうにしたらいいのかを一緒に探りながら、このひと月活動してきました。
いつも大切にしている選びから始め、取り組んでいることへの心配や不安が大丈夫になるように活動を繰り返し、よくわかって面白くなった、もっと良くしていこうと活動を展開していきました。

～D組～

1、合奏　「お馬」
手遊び　「とんとんトマトちゃん」

音楽の活動で、様々な曲に出会いながらマラカスを奏でたり、ピアノの音(リズム)を聞いて体を動かしてきました。

2、表現あそび　「ゆめのタマゴ」

リトミックや音に合わせて体を動かすことが大好きなD組さん。いろいろな動物たちになりきって、やりたいものを自分で決めました。
先生の声や音楽をよく聞いて、先生の真似をしながら表現していきます。

～C組～

1、合奏　「やぎさんゆうびん」「おもちゃのマーチ」

音楽の活動で、鈴・カスタネット・タンバリンを経験してきました。
３つの楽器からやりたいものを１つ選んで、指揮を見ながらリズムに合わせて楽しく演奏します。

2、合唱　「ゆきのこぼうず」「せんろはつづくよどこまでも」

歌を歌うことが大好きなC組さん。
みんなで歌った歌を普段から口ずさむ姿もよく見られました。
かっこいい姿勢を意識して、元気いっぱい歌います。

3、劇　（オペレッタ）　「なかよし忍者」

友達が欲しいお姫さまといたずら好きなカミナリ団を忍者の忍法で仲良しにできるのか・・・。
“みんなで仲良くしたい”という気持ちを、２０人で音楽に合わせて元気よく発表します。

劇　（オペレッタ）　「てぶくろ」

雪のふる森に落ちていたてぶくろに、動物になりきった１８人の子どもたちが次々に入っていきます。
ステージに増えていく動物たちが体を動かして、“みんなと一緒だとあたたかいね”ということをかわいらしく表現します。

～B組～

1、合奏　「ジングルベル」「さんぽ」

Ｂ組になり、楽器の数が６つになりました。自分の楽器の音と、友達の楽器の音を合わせて合奏することを楽しんでいるようで、指揮者をよく見て演奏します。

2、合唱　「たのしいね」「ニャニュニョのてんきよほう」

歌が大好きなＢ組さん。「たのしいね」は手拍子も付けて、楽しく歌います。
「ニャニュニョのてんきよほう」はニャニュニョ・・・と口ずさみながら、みんなで心を合わせて合唱します。

3、劇　（オペレッタ）　「ねずみのすもう」

おじいさんが森で見つけたのは、太っちょネズミと痩せネズミ。貧しいおじいさんとおばあさんの家のネズミは、痩せて相撲にも負けてしまいます。その様子を見たおじいさんとおばあさんは餅をついてあげることにしました。
劇を選んだ、１１人の男の子達で協力しながら演じます。

劇　（オペレッタ）　「ブレーメンの音楽隊」

働けなくなった４種の動物たちが、ブレーメンという街で音楽隊をつくろうと、希望を胸に旅に出ます。すると途中でドロボウと出会い・・・それぞれの役になりきって、音楽に合わせて楽しく表現します。
３０人でのエンディングは、楽しんで踊るのでお楽しみに。

～A組～

1、合奏　「もろびとこぞりて」「ジュピター」

４つのメロディー楽器と７つの打楽器で２曲を演奏します。どちらかの曲でメロディー楽器にチャレンジします。自分のパートを覚え、リズムを感じながら４５人が心を合わせて合奏します。

2、劇　「さるかにがっせん」

子どもたちがよく知っているお話だったので、子どもたちと話をしながら、セリフや動作を考えていきました。
みんなでなかよくしよう、友だちのことを大切にしようと相手のことを考えれる人になることを伝えています。２１人でなかよく演じます。

劇　「まほうのおまめ」

『まほうのおまめ』の絵本を題材に、子どもたちと劇を作りました。おまめは、食べられるし、植えられる…。お豆が旅に出てどんな姿に変身していくか。この劇を通して子どもたちが感じたことも発表します。
１０人が表現豊かに発表します。

劇　「かさじぞう」

もうすぐお正月…。雪をかぶったおじぞうさまを見て、かさをかぶせてあげます。でも、かさが一つ足りず、おじいさんは自分のかさをかぶせてあげます。おじいさんの優しさ、それを認めるおばあさん。おじぞうさまたちの会話…。自分の役になりきって１４人が演じます。

3、合唱　「ともだちさんか」「夢をかなえてドラえもん」

「ともだちさんか」は元気よく。「夢をかなえてドラえもん」は、大好きなドラえもんを思い浮かべながら、楽しく歌います。みんなで気持ちと声を合わせて、のびやかに歌います。